

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-007919

(43)Date of publication of application : 11.01.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2001-129089

(71)Applicant : E NET CO LTD

(22)Date of filing : 26.04.2001

(72)Inventor : KIM KI YEOL

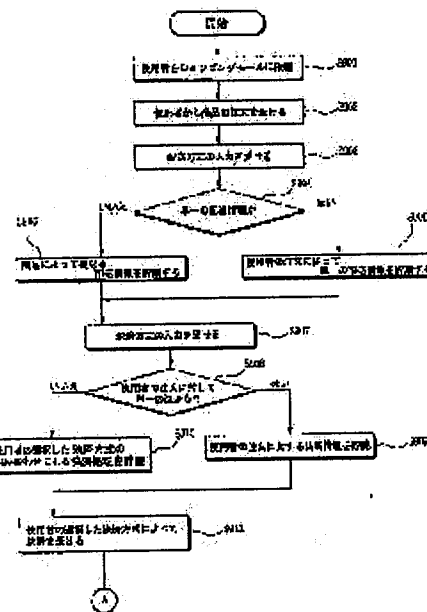
(30)Priority

Priority number : 2000 200022977
2000 200023144Priority date : 28.04.2000
29.04.2000Priority country : KR
KR**(54) PAYMENT AND DELIVERY PROCESSING METHOD FOR ELECTRONIC COMMERCE AND RECORDING MEDIUM RELATED THERETO**

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a payment and delivery processing method for electronic commercial transaction in which a consumer selectively inputs installment payment, a number of payment means and a number of pieces of delivery information in the input of payment information in an electronic commerce, and a computer-readable recording medium with a program for realizing the above method recorded therein.

SOLUTION: This payment and delivery processing method for electronic commerce comprises the first step of an Internet shopping mall confirming the member information inputted by a user; the second step of displaying a commodity list on the web browser of the user when the member ID and password are confirmed as the confirmation result of the first step; the third step of the Internet shopping mall receiving the input of the commodity selection, purchase, and advance payment signals from the user; the fourth step of the internet shopping mall confirming the settlement of the advance payment amount, notifying the user of the delivery, and completing the delivery; and the fifth step of receiving the payment of the residual amount of the delivery-completed commodity from the user.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-7919

(P2002-7919A)

(43)公開日 平成14年1月11日(2002.1.11)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード*(参考)
G 0 6 F 17/60	4 0 0	G 0 6 F 17/60	4 0 0
	3 0 2		3 0 2 A
	3 1 0		3 1 0 E
	3 3 4		3 3 4
	4 1 0		4 1 0 A

審査請求 有 請求項の数15 OL (全 13 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2001-129089(P2001-129089)

(22)出願日 平成13年4月26日(2001.4.26)

(31)優先権主張番号 2 0 0 0 - 2 2 9 7 7

(32)優先日 平成12年4月28日(2000.4.28)

(33)優先権主張国 韓国 (KR)

(31)優先権主張番号 2 0 0 0 - 2 3 1 4 4

(32)優先日 平成12年4月29日(2000.4.29)

(33)優先権主張国 韓国 (KR)

(71)出願人 501035125

イーネット カンパニー リミテッド
大韓民国 ソウル市 送波区 新川洞 7
-19 シグマタワー5階

(72)発明者 金祺烈

大韓民国 ソウル市 西草区 西草3洞
1487-140

(74)代理人 100098729

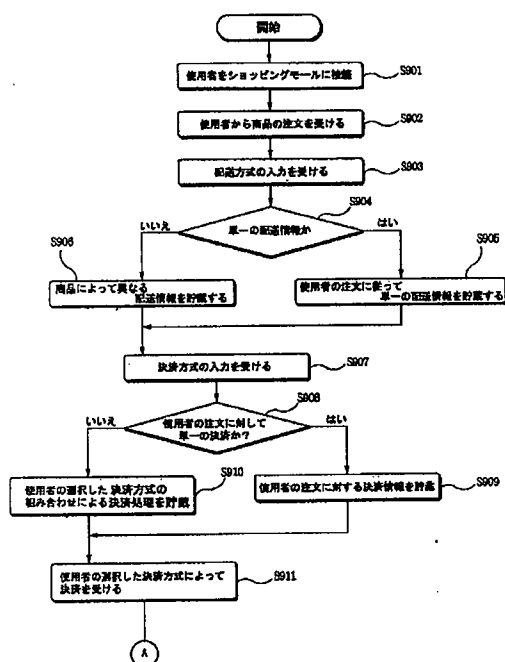
弁理士 重信 和男 (外2名)

(54)【発明の名称】 電子商取引での決済及び配送処理方法及びそれに関する記録媒体

(57)【要約】 (修正有)

【課題】電子商取引で消費者の決済情報入力時、選択的に分納と多数の決済手段及び多数の配送情報を入力してもらい電子商取引での決済及び配送処理方法と上記方法を実現するためのプログラムを記録したコンピューターにて読める記録媒体を提供する。

【解決手段】電子商取引の決済及び配送処理方法において、インターネット・ショッピングモールが使用者により入力された会員情報を確認する第1段階；第1段階の確認結果、会員ID及びパスワードである場合は、使用者のウェブ・ブラウザに商品リストをディスプレイする第2段階；インターネット・ショッピングモールが使用者の商品を選択、購買及び前納額決済信号を入力してもらう第3段階；インターネット・ショッピングモールが前納額の決済を確認して、使用者に配送通報をしてから、配送完了する第4段階；及び使用者から配送完了された商品の残りの後納額を決済してもらう第5段階を含む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】インターネット・ショッピングモールが使用者により入力された会員情報を確認する第1段階；上記第1段階の確認結果、会員ID及びパスワードである場合は、上記使用者のウェブ・ブラウザに商品リストをディスプレイする第2段階；上記インターネット・ショッピングモールが上記使用者の商品を選択、購買及び前納額の決済信号を入力してもらう第3段階；上記インターネット・ショッピングモールが前納額決済を確認して、使用者に配送通報をしてから、配送完了する第4段階；上記使用者から配送完了された商品の残りの後納額を決済してもらう第5段階；及び上記第1段階の確認結果、会員ID及びパスワードでない場合は、所定の会員加入手続きを行い、上記第1段階をもう一度行なう第6段階を含んで構成されたことを特徴とする電子商取引の決済及び配送処理方法。

【請求項2】上記前納額の決済方法は、預けられた前納金或は使用者の購買履歴により付与される特典にて決済することを特徴とする請求項1に記載の電子商取引の決済及び配送処理方法。

【請求項3】上記前納額の決済確認方法は、配送時期の短縮のためにショッピングモールプログラムが自動的に確認することを特徴とする請求項1に記載の電子商取引の決済及び配送処理方法。

【請求項4】インターネット・ショッピングモールが使用者により入力された会員情報を確認する第1機能；上記第1段階の確認結果、会員ID及びパスワードである場合は、上記使用者のウェブ・ブラウザに商品リストをディスプレイする第2機能；上記インターネット・ショッピングモールが上記使用者の商品を選択、購買及び前納額の決済信号を入力してもらう第3機能；上記インターネット・ショッピングモールが前納額の決済を確認して、使用者に配送通報をしてから、配送完了する第4機能；及び上記使用者から配送完了された商品の残りの後納額を決済してもらう第5機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読めるマイクロプロセッサ具備の電子商取引決済処理の記録媒体。

【請求項5】上記第1機能の確認結果、会員ID及びパスワードでない場合は、所定の会員加入手続きを行い、上記第1機能をもう一度行う第6機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読める請求項4に記載の電子商取引の決済及び配送処理の記録媒体。

【請求項6】電子商取引ショッピングモールで使用者から商品注文を受ける第1段階；種々の決済方式を組み合わせ注文明細の金額が決済出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2段階；決済方式に対する使用者の選択により多様な配送情報を使用者の商品注文に係りて

処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に係りて貯蔵してこれにより配送を処理する第4段階を含んで構成された通信システムに適用される電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項7】上記第3段階は、決済方式に対して使用者から選択してもらい、これを確認する第5段階；上記第5段階の確認結果、使用者が単一決済を選択した場合、使用者の商品注文が単一決済にて行なわれる事実とその決済形式をデータベースに貯蔵する第6段階；上記第5段階の確認結果、使用者が決済方式の組み合わせを通じた決済を選択した場合、使用者の注文が複数決済にて行なわれるというその決済形式をデータベースに貯蔵する第7段階；及び使用者から指定された方式により決済してもらう第8段階を含む請求項6に記載の電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項8】上記第4段階は、配送方式に対して使用者から選択してもらい、これを確認する第5段階；上記第5段階での確認結果、使用者が選択した配送地が単一な配送地である場合使用者の注文に係りてデータベースに配送情報を貯蔵する第6段階；上記第5段階での確認結果、使用者が選択した配送地が単一な配送地でない場合使用者の注文商品別に係りてデータベースに配送情報を貯蔵する第11段階；及びデータベースから配送情報を確認して配送地別に商品を送付する第12段階を含む請求項6に記載の電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項9】使用者の商品注文による情報貯蔵は、データベースに使用者の注文による注文番号決済情報、商品情報及び配送情報を係りて使用者の注文情報にて貯蔵することを特徴とする請求項6乃至8のうちのいずれか一つに記載の電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項10】上記データベースは、使用者の注文を識別するために識別情報を貯蔵する注文番号の貯蔵フィールド；上記注文番号の貯蔵フィールドに貯蔵された使用者注文に対する決済方式及び決済情報を貯蔵するための決済情報の貯蔵フィールド；上記注文番号の貯蔵フィールドに貯蔵された使用者注文に対して使用者が注文した商品情報を貯蔵するための商品情報の貯蔵フィールド；及び上記商品情報の貯蔵フィールドに係りて商品の配送情報を貯蔵するための配送情報の貯蔵フィールドを含むことを特徴とする請求項9に記載の電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項11】上記決済情報貯蔵の貯蔵フィールドは、使用者の決済方式が単一決済であるか、複数決済の組み合わせであるかを貯蔵することを特徴とする請求項10に記載の電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項12】上記決済情報貯蔵フィールドは、使用者の選択により現金決済にて処理することにした決済金額、決済時期、決済手続き等の現金決済情報を貯蔵するための現金決済情報の貯蔵フィールド；使用者の選択に

よりカード決済にて処理することにした決済金額、決済時期、決済カード、決済手続き等のカード決済情報を貯蔵するためのカード決済情報の貯蔵フィールド；及び使用者の選択によりポイント決済にて処理することにした決済金額、決済時期、決済手続き等のポイント決済情報を貯蔵するためのポイント決済情報の貯蔵フィールドを含むことを特徴とする請求項10に記載の電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項13】電子商取引ショッピングモールで使用者から商品注文を受ける第1機能；種々の決済方式を組み合わせて注文商品の金額が決済出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2機能；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵し、これによる決済を確認する第3機能；及び配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより決済を確認する第3機能；及び配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより配送を処理する第4機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータにて読める記録媒体。

【請求項14】電子商取引ショッピングモールで使用者から商品注文を受ける第1段階；上記使用者へ分納可能なことを通報し、上記使用者が分納を選択すると種々の決済方式を組合せて注文商品の金額決済が出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2段階；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵してこれによる決済を確認する第3段階；配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し配送を処理する第4段階；配送が完了されてから、上記使用者が後納額の決済を希望すると、上記使用者に種々の決済方式を組合せて注文商品の金額が決済出来るということを通報する第5段階；及び決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を貯蔵し、これによる決済を確認する第6段階を含む通信システムに適用される電子商取引での決済及び配送処理方法。

【請求項15】電子商取引ショッピングモールで使用者から商品注文を受ける第1機能；上記使用者に分納が可能であることを通報し、上記使用者が分納を選択すると種々の決済方式を組合せて注文商品の金額が決済出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2機能；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵し、これによる決済を確認する第3機能；配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより配送を処理する第4機能；配送が完了されてから、上記使用者が後納額の決済を希望すると、上記使用者に種々の決済方

式を組合せて注文商品の金額が決済出来るということを通報する第5機能；及び決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を貯蔵してこれによる決済を確認する第6機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータにて読める記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、電子商取引での決済及び配送処理方法と上記方法を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータにて読める記録媒体に関するもので、特に電子商取引時一つの注文に対して分納或は多様な決済手段を使用して決済できるようにし、注文商品の配送地を多様に指定出来るようにする電子商取引での決済及び配送処理方法と上記方法を実現させるためのプログラムを記録したコンピュータにて読める記録媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】図1は従来の電子商取引時の決済及び配送処理のフロー例示図である。

【0003】従来の電子商取引ショッピングモールでの注文処理の手続きは次のようである。

【0004】まず、消費者の注文を受け（11）、それによる決済処理が行なわれる（12）。

【0005】消費者から注文を受け、その決済を確認したショッピングモールでは配送を通報し（13）、実際配送が行なわれたかを確認する（14）。即ち、図面に図示したように注文→決済→配送通報→配送完了の過程を経て処理が行なわれる。この時、ショッピングモールは決済を確認し、決済が確認されると、使用者に配送通報してから配送を完了して、決済が確認されないと、購買を取消したと見做して配送通報及び配送過程を行なわない。

【0006】しかし、上記のような従来の電子商取引の決済処理方法は、使用者に配送通報される時点が決済確認されてから行なわれるので、実際購買した商品を配送してもらう時点と購買時点との時差が大きくなるため客の満足度が落ち、従ってインターネット・ショッピングモールの売り上げ減少をもたらす問題がある。

【0007】図2は従来の電子商取引ショッピングモールでの電子商取引時の注文番号による決済及び配送情報との関係例示図である。

【0008】上記図1でのように消費者が注文をすると電子商取引ショッピングモールでは一つの注文番号が作られ、この注文番号（22）一つには一つの決済情報（21）が繋がり、また注文番号（22）一つに多数の商品（23）が繋がり、この多数の商品（23）ちと一つの配送情報（24）が繋がってデータが処理される。

【0009】従って従来電子商取引ショッピングモールでは客が決済処理する時現金が足りない時や、それともクレジットカードの限度超過で現金とカード、それとも

現金とポイントのような決済が希望する時は処理できなかった問題点があった。結局完全な決済手段でないと決済できなかった。即ち、一つの商品には一つの決済情報が繋がり、注文番号と決済情報は1対1にしか繋がることのできない問題点があった。

【0010】配送時も例えば商品を三つ買ってプレゼントする場合、従来には一回の注文で各々別の人に配送できなかった。数名に商品を送ろうとするとその数量だけ新規注文しなければ希望する形態の配送ができなかったので消費者の利用に不便だという問題点があった。結局

数個の商品に対しても単一な注文の場合は配送地に対する情報を単一にしか持てない問題点があった。

【0011】
【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は上記のような問題点の解決のために案出されたことで、商品購買に対する前納及び後納にて分納出来るようにし、インターネット・ショッピングモールでの配送通報の時点を前納確認後実施するので実際配送時間が短縮できる電子商取引の決済及び配送処理方法及び上記方法を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読める記録媒体を提供することにその目的がある。

【0012】また、本発明は電子商取引で消費者の決済情報入力時に選択的に多数の決済手段及び多数の配送情報を入力してもらい電子商取引を行う電子商取引での決済及び配送処理方法と、上記方法を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読める記録媒体を提供することにその目的がある。

【0013】即ち、単一な注文番号に多数の決済手段及び多数の配送情報が持てるようにデータを構成して消費者の決済情報入力時決済金額に対して多数の決済手段を利用して決済出来るようにし、多数の配送地情報が入力出来るようにして複数決済及び複数配送が処理出来るような電子商取引での決済及び配送処理方法を提供し、また上記方法を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読める記録媒体の提供にその目的がある。

【0014】

【課題を解決するための手段】上記のような目的を達成するための本発明は、電子商取引の決済及び配送処理方法において、インターネット・ショッピングモールが使用者により入力された会員情報を確認する第1段階；上記第1段階の確認結果、会員IDとパスワードである場合、上記使用者のウェブ・ブラウザに商品リストをディスプレイする第2段階；上記インターネット・ショッピングモールが上記使用者の商品を選択、購買及び前納額の決済信号を入力してもら第3段階；上記インターネット・ショッピングモールが前納額の決済を確認し、使用者に配送通報をしてから、配送を完了する第4段階；及び上記使用者から配送完了された商品の残りの後納額を決済してもら第5段階を含む。

【0015】又、本発明はマイクロプロセッサを具備した電子商取引決済及び配送処理システムに、インターネット・ショッピングモールが使用者により入力された会員情報を確認する第1機能；上記第1段階の確認結果、会員ID及びパスワードである場合、上記使用者のウェブ・ブラウザに商品リストをディスプレイする第2機能；上記インターネット・ショッピングモールが上記使用者の商品を選択、購買及び前納額の決済信号を入力してもら第3機能；上記インターネット・ショッピングモールが前納額の決済を確認し、使用者に配送通報をしてから、配送を完了する第4機能；及び上記使用者から配送完了された商品の残りの後納額を決済してもら第5機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読める記録媒体を含む。

【0016】又、本発明は通信システムに適用される電子商取引での決済及び処理方法において、電子商取引ショッピングモールで使用者から商品の注文を受ける第1段階；種々の決済方法を組合せて注文商品の金額の決済が出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2段階；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵してこれによる決済を確認する第3段階；及び配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより配送を処理する第4段階を含むことを特徴とする。

【0017】又、本発明は大容量プロセッサを具備した通信システムに、電子商取引ショッピングモールで使用者から商品の注文を受ける第1機能；種々の決済方法を組合せて注文商品の金額が決済出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2機能；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵し、これによる決済を確認する第3機能；及び配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより配送を処理する第4機能を実現させるためのプログラムを記録したコンピューターにて読める記録媒体を提供する。

【0018】又、本発明は通信システムに適用される電子商取引での決済及び配送処理方法において、電子商取引ショッピングモールで使用者から商品注文を受ける第1段階；上記使用者へ分納が可能であることを通報し、上記使用者が分納を選択すると種々の決済方法を組合せて注文商品の金額の決済が出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2段階；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵し、これによる決済を確認する第3段階；配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより配送を処理する第4段階；配送が完了されてから、上記使用者が後納額の決済を希望すると、

上記使用者に種々の決済方式を組合せて注文商品の金額が決済出来るということを通報する第5段階；及び決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を貯蔵し、これによる決済を確認する第6段階を含んで構成されたことを特徴とする。

【0019】又、本発明は電子商取引ショッピングモールで使用者から商品注文を受ける第1機能；上記使用者に分納が可能であることを通報し、上記使用者が分納を選択すると種々の決済方式を組合せて注文商品の金額が決済出来るということと一つの注文に対して複数の配送地が処理出来るということを使用者に通報する第2機能；決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を使用者の商品注文に連係して貯蔵し、これによる決済を確認する第3機能；配送処理に対する使用者の選択により多様な配送情報を注文に連係して貯蔵し、これにより配送を処理する第4機能；配送が完了してから、上記使用者が後納額の決済を希望すると、上記使用者に種々の決済方式を組合せて注文商品の金額が決済出来るということを通報する第5機能；及び決済方式に対する使用者の選択により多様な決済情報を貯蔵してこれによる決済を確認する第6機能を実現させるためのコンピューターにて読める記録媒体を提供する。

【0020】

【発明の実施の形態】以下、添付された図面を参照して本発明の実施例を詳しく説明する。

【0021】図3は本発明に適用されるネットワーク・システム構成例示図である。

【0022】本発明が適用され電子商取引の行なわれるネットワーク・システムは、サーバ(31)、インターネット(32)及び使用者コンピューター(33)を含んで構成される。

【0023】この時、サーバ(31)では電子商取引のためのショッピングモールをインターネット(32)を通じて消費者に公開し提供する。

【0024】使用者コンピューター(33)はインターネットを通じてサーバ(31)に接続し電子商取引のためにサーバ(31)で開設したショッピングモールが訪問出来る。

【0025】インターネット(32)はサービス及び情報を提供するサーバ(31)とこれらを利用しようとする消費者である使用者コンピューター(33)をネットワークを通じて連結してくれる役割をする。

【0026】図4は本発明による電子商取引決済及び配送処理方法に対する望ましい一実施例の処理フロー図である。

【0027】まず、使用者がインターネットを通じてインターネット・ショッピングモールに接続し(S400)、上記インターネット・ショッピングモールのホームページに会員情報即ち、使用者ID及びPASSWORDを入力すると(S402)、上記インターネット・ショッ

ピングモールは上記使用者ID及びパスワードが会員のID及びパスワードであるかを判断する(S404)。

【0028】上記判断の結果(S404)、会員ID及びパスワードであると、上記使用者のウェブ・ブラウザに商品リストをディスプレイ(S406)し、会員ID及びパスワードでない場合は、所定の会員加入手続きを行ってから(408)、上記使用者ID及びパスワードを入力する過程(S402)をもう一度行う。

【0029】使用者はウェブ・ブラウザに出力された商品リストで自分の希望する商品を選択してから(S410)、該当商品を購入及び前納額の決済を行なう(S412)。この時前納額の決済方法は預けられた前納金を利用する方法或は使用者の購買履歴により付与されるマイレージ或はポイントにて決済する方法を利用して前納額の決済確認が早く進めるようにする。

【0030】それから上記インターネット・ショッピングモールは前納額の決済を確認して(S414)、決済が確認される場合は使用者に配送通報をしてから(S416)、配送完了し(S418)、決済が確認されない場合は、上記商品購買及び前納額の決済を行なう過程

(S412)をもう一度行なう。ここで、上記前納額の決済を確認する方法としては、ショッピングモール運営者が受動にて確認する方法或はショッピングモール・プログラムが自動的に確認する方法が使用できるが、本発明では配送時期短縮のためにショッピングモール・プログラムが自動的に確認する方法を使用することにする。

【0031】最後に、上記使用者が購買した商品の配送が完了されると、商品購買額から前納額を除いた残りの後納額を決済する(S420)。

【0032】図5は本発明の他の実施例による決済及び配送処理方法で注文番号による決済及び配送情報との関係を表す説明図である。

【0033】オンライン・ショッピングモールでの注文時一つの注文に対して商品が多数個である場合図面で図示したように一つの注文に対して現金(51)、カード(52)、ポイント(53)等のように多数の決済方式が同時に入力出来るようにする。この時決済は各々の商品の決済金額に対して各々の決済方式を使用して決済することではない。総決済金額を種々の決済方式を利用し互いに分けて決済できるようにするのみである。

【0034】従来と同じく一つの注文番号に対しては多数個の商品(55)が繋がり、この商品(55)らはいろいろな配送情報(56、57)が入力出来るようにする。従来の方法のように配送地を区別するために件毎に注文しなくても複数の配送情報の入力出来るようになる。この時、入力される配送情報は使用者の選択により各々の商品に対して入力することもでき、選択的に商品を一括りにして配送情報を入力することもできる。

【0035】図6は本発明の他の実施例による決済及び配送処理方法で処理するデータを貯蔵するためのデータ

・フィールドの一つ実施例の説明図である。

【0036】電子商取引のためのショッピングモールを提供するサーバ(31)では使用者の注文による処理のためデータをデータ・ベースに貯蔵するようになるが、この時データ・ベースに貯蔵されるデータ・フィールドの形態は次のようである。

【0037】先ず、使用者の注文が識別出来るキー・ワードである注文番号の貯蔵フィールド(65)が存在し、注文番号の貯蔵フィールド(65)に貯蔵された注文に対する使用者の決済形式は決済情報の貯蔵フィールド(61)に貯蔵され、決済情報の貯蔵フィールド(61)は現金決済情報の貯蔵フィールド(62)、カード決済情報の貯蔵フィールド(63)及びポイント決済情報の貯蔵フィールド(64)と繋がる。使用者が入力した決済方式により各々の方式で決済される決済金額の合計は使用者の注文合計による金額と一致する。決済情報の貯蔵フィールド(61)にはどんな方法で決済が行なわれるかを表す情報を貯蔵し、決済情報の貯蔵フィールド(61)に貯蔵されたデータをみて、現金、カード、ポイントの中どんな決済方式を単一或は組み合わせて使用するかの確認ができる。

【0038】他の方式としては使用者の注文による全体決済金額を決済情報の貯蔵フィールド(61)に貯蔵し、各々の現金決済情報の貯蔵フィールド(62)、カード決済情報の貯蔵フィールド(63)及びポイント決済情報の貯蔵フィールド(64)に貯蔵された決済金額の合計と一致させて決済情報を貯蔵することも出来る。

【0039】注文番号の貯蔵フィールド(65)に貯蔵された一つ一つの注文番号に対して多数個の商品情報の貯蔵フィールド(66)のマッチングが出来る、これは使用者が一つの注文に選択した多数個の商品情報に対して貯蔵した値である。

【0040】商品情報の貯蔵された商品情報の貯蔵フィールド(66)には配送情報の貯蔵フィールド(67)が1対1にマッチングされるが、これは使用者が注文時選択する商品に対して使用者の配送情報の入力値により決定される。使用者は各々の商品に対して配送情報を全部入力することができ、特定商品のみに対して配送情報を区別することも出来る。こういう使用者からの入力をもらい、商品情報にマッチングさせて貯蔵することになる。

【0041】即ち、使用者が一つの注文に多様な商品を要請するのは今までと同じで、これを多様な決済方式を利用して処理でき、配送情報も多様に持たせ処理できる。こういう情報はデータ・ベースに記録される。

【0042】図7及び図8は本発明の他の実施例による電子商取引での決済及び配送処理方法に対するフロー図である。

【0043】電子商取引ショッピングモールで使用者の接続を受ける(S701)。商品情報を確認した使用者

から商品注文を受ける(S702)。商品の配送方式を使用者から入力してもらう(S703)。この時、使用者が選択した商品の配送は同一な住所に注文商品が全部配送されるようにすることもでき、商品別に配送地を分けて配送することも出来る。これを使用者に知らせ、使用者は自分に合う方式にて配送方式を決定し、入力する。

【0044】使用者の配送情報を入力してもらい、単一な配送情報にて入力したかを確認する(S704)。即ち、使用者が単一商品を注文したか、使用者が注文した商品の配送を一つの場所で決定して入力したかを確認する。

【0045】確認結果、単一な配送情報を入力した場合は使用者の注文が同一な配送情報を持つことを貯蔵する(S705)。即ち、注文番号による配送情報に貯蔵する。

【0046】確認結果、単一な配送情報の入力ではなくて、多様な配送情報を入力した場合は使用者が注文した商品別に配送情報を貯蔵する(S706)。

【0047】使用者に決済に対する情報入力を要請し、決済方式を入力してもらう(S707)この時、使用者に決済が単一な方式のみでなく、多様な方式にて行なえることを通報する。即ち、現金決済とカード決済を足して全体決済が行なえるようにすることができ、ポイント決済をして残った金額のみに対して現金決済出来るようにするなどの状況を通報し、それによる使用者の決済方式を入力してもらう。

【0048】使用者の注文に対する決済が単一決済であるかを判断する(S708)。判断の結果単一決済である場合、使用者の注文全体に対して単一の決済情報を貯蔵する(S709)。即ち、使用者が選択した決済方式により単一決済が行なわれるという事実とその決済がどう行なわれるかに対する決済情報を貯蔵する。

【0049】使用者の注文に対する決済が単一決済であるかを判断した結果、単一決済でない使用者が選択した決済方式の組み合わせを通じて決済処理されることを貯蔵する(S710)。即ち、全体決済金額に対して種々の決済方式を組み合わせさせて決済が行なわれるという事実とどう行なわれるかに対する決済情報を貯蔵する。

【0050】使用者が選択した方式により決済を受ける(S711)。それから、使用者から決済を受けたことと使用者が選択した配送方式により商品の配送が行なわれる予定であることを通報する(S712)。使用者が選択した方式により配送処理を行なう(S713)。

【0051】図9は本発明の又他の実施例による決済及び配送処理方法で注文番号による決済及び配送情報との関係を表した説明図である。

【0052】図示したように、オンライン・ショッピングモールでの使用者はウェブ・ブラウザに出力された商品リストで自分の欲しい商品を選択してから購買及び前

納額の決済(50)を選択する。それから、前納額の決済手段として現金(51)、カード(52)、ポイント(53)等のような多数の決済方式が同時に入力出来るようにする。この時、決済は各々の商品の決済金額に対して各々の決済方式を使用して決済することではない。総決済金額を種々の決済方式を利用して互いに分けて決済出来るようにするのみである。

【0053】従来と同じく一つの注文番号に対しては多数個の商品(55)が繋がり、この商品(55)らはいろいろな配送情報(56、57)が入力出来るようにする。従来の方法のように配送地を区別するために件毎に注文することなしに配送情報の入力出来るようにしてくれる。この時、入力される配送情報は使用者の選択により各々の商品に対し入力することもでき、選択的に商品を結わえて配送情報を入力することもできる。

【0054】一方、使用者が購買した商品の配送が完了されると、商品の購買額から前納額を除いた残りの後納額(58)を決済する。それから、後納額決済手段として現金(51)、カード(52)、ポイント(53)等のように多数の決済方式が同時に入力できるようにする。

【0055】図10及び図11は本発明の又他の実施例による電子商取引での決済及び配送処理方法に対するフロー図である。

【0056】電子商取引ショッピングモールで使用者の接続を受ける(S901)。商品情報を確認した使用者から商品を注文してもらう(S902)。商品の配送方式を使用者から入力してもらう(S903)。この時、使用者が選択した商品の配送は同一な住所に注文商品が全部配送されるようにすることもでき、商品別に配送地を分けて配送することも出来る。これを使用者に知らせ、使用者は自分に合う方式で配送方式を決定して入力する。

【0057】使用者の配送情報を入力してもらい、単一な配送情報に入力したかを確認する(S904)。即ち、使用者が単一商品を注文したかとか、使用者が注文した商品の配送を一つの場所に決定したかを確認する。

【0058】確認結果、単一な配送情報を入力した場合は使用者の注文が同一配送情報を持つことを貯蔵する(S905)。即ち、注文番号による配送情報にて貯蔵する。

【0059】確認結果、単一な配送情報の入力ではなくて、多様な配送情報を入力した場合は使用者が注文した商品別に配送情報を貯蔵する(S906)。

【0060】この後、使用者に決済が納納にて行なえることを通報し、使用者が納納を選択することにより前納額の決済が単一な方式で行なわれるのみでなく、多様な方式にて行なえることを通報する。即ち、現金決済とカード決済を足して全体決済が行なわれるようにすることができ、ポイント決済をして残った金額のみに対して現

金決済出来るようにするなどの状況を通報し、それによる使用者の決済方式を入力してもらう(段階S907)。

【0061】使用者の注文に対する決済が単一決済であるかを判断する(S908)。判断結果、単一決済である場合は、使用者の注文全体に対して単一な決済情報を貯蔵する(S909)。即ち使用者の選択した決済方式により単一決済が行なわれるという事実とその決済がどう行なわれるかに対する決済情報を貯蔵する。

【0062】使用者の注文に対する決済が単一決済であるかを判断した結果、単一決済でない場合は、使用者が選択した決済方式の組合せを通じて決済処理されることを貯蔵する(S910)。即ち、全体決済金額に対して種々の決済方式を組合せて決済が行なわれるという事実とどう行なわれるかに対する決済情報を貯蔵する。

【0063】使用者の選択した方式により前納決済してもらう(S911)。それから、使用者から決済を受けたことと使用者が選択した配送方式により商品の配送が行なわれる予定であることを通報する(S912)。使用者が選択した方式により配送処理を行なう(S913)。

【0064】使用者が後納決済を欲しがることにより後納額の決済が単一な方式にて行なわれるのみでなく、多様な方式にて行なえることを通報する。即ち、現金決済とカード決済を足して全体決済が行なわせられ、ポイント決済してから残った金額のみに対して現金決済出来るようにする等の状況を通報し、それによる使用者の決済方式を入力してもらう(段階S914)。

【0065】使用者の注文に対する決済が単一決済であるかを判断する(S915)。判断の結果、単一決済である場合は、使用者の注文全体に対して単一な決済情報を貯蔵する(S916)。即ち、使用者が選択した決済方式により単一決済が行なわれるという事実とその決済がどう行なわれるかに対する決済情報を貯蔵する。

【0066】使用者の注文に対する決済が単一決済であるかを判断した結果、単一決済でない場合は、使用者が選択した決済方式の組合せを通じて決済処理されることを貯蔵する(S917)。即ち、全体決済金額に対して種々の決済方式を組合せて決済が行なわれるという事実とどう行なわれたかに対する決済情報を貯蔵する。

【0067】使用者が選択した方式により後納決済を受ける(S918)。

【0068】以上説明した本発明は前述の実施例及び添付された図面により限定されるものでなく、本発明の技術的思想範囲内において適宜変形実施可能であることはいうまでもない。

【0069】

【発明の効果】以上のように本発明は、使用者に配送通報され時点を前納額の決済確認が完了される以降にして、前に納める額の決済方法を使用者の前納金、マイル

ッジ或はポイントにすることによって決済確認に所要される時間を短縮させ、客の満足度が向上でき、従ってインターネット・ショッピングモールの売り上げを増加させる効果がある。

【0070】又、本発明は電子商取引時ショッピングモールで使用する一つの件の注文に対する決済及び配送処理をすることにおいて注文した件に対して種々の決済手段を同時に使用して複数にて決済出来るようにし、又、多数の商品注文時注文商品の配送地を各々区別して処理出来るようにすることによって客が多様な方式にて決済

【図面の簡単な説明】

【図1】従来の電子商取引時の決済及び配送処理のフロー例示図である。

【図2】従来の電子商取引ショッピング・モールでの電子商取引時注文番号による決済及び配送情報との関係例示図である。

【図3】本発明の適用されるネットワーク・システムの構成例示図である。

【図4】本発明による電子商取引時の決済及び配送処理＊

＊方法に対する望ましい一つの実施例の処理フロー図である。

【図5】本発明の他の実施例による決済及び配送処理方法で注文番号による決済及び配送情報との関係を表わす説明図である。

【図6】本発明の他の実施例による決済及び配送処理方法で処理するデータを貯蔵するためのデータ・フィールドの一つの実施例説明図である。

【図7】本発明の他の実施例による電子商取引での決済及び配送処理方法に対する一つの実施例のフロー図である。

【図8】図7に続くフロー図である。

【図9】本発明のさらに他の実施例による決済及び配送処理方法で注文番号による決済及び配送情報との関係を表わす説明図である。

【図10】本発明のまた他の実施例による電子商取引での決済及び配送処理方法に対するフロー図である。

【図11】図10に続くフロー図である。

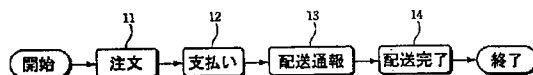
【符号の説明】

31：サーバー

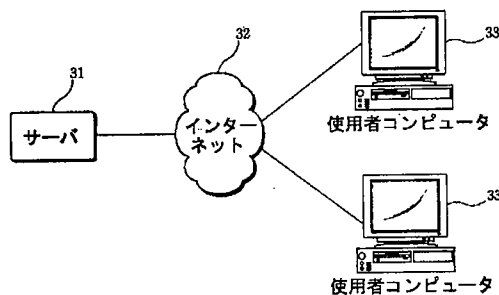
32：インターネット

33：使用者コンピュータ

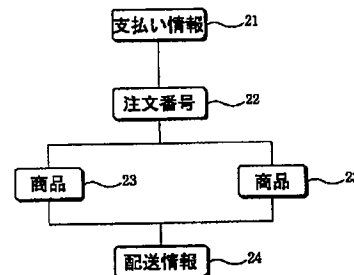
【図1】



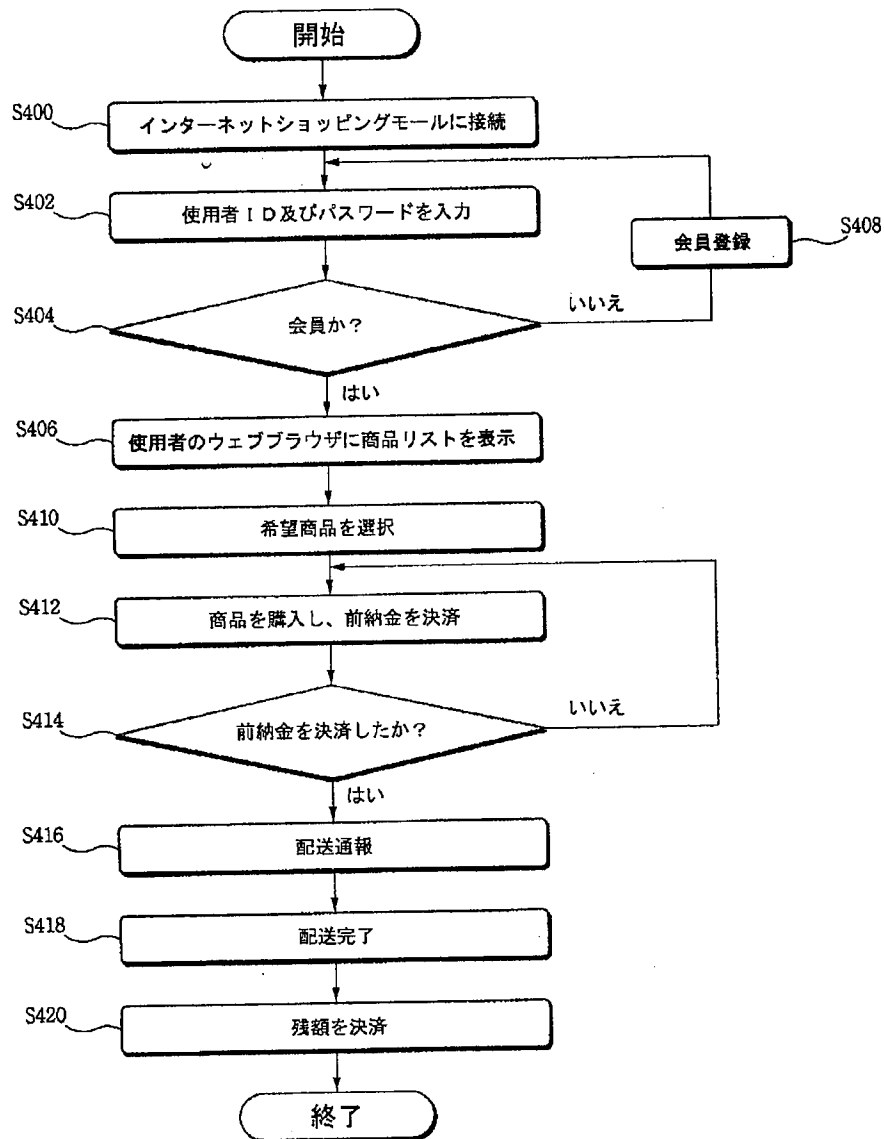
【図3】



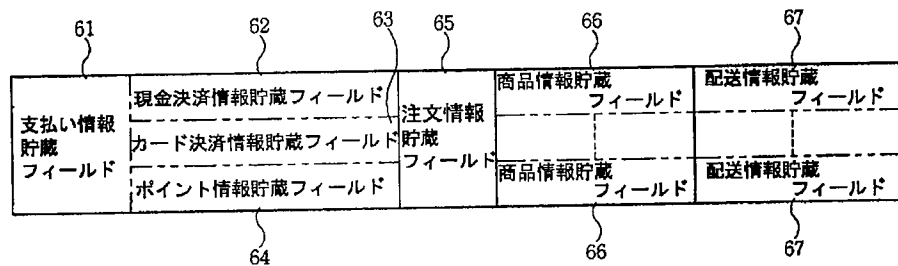
【図2】



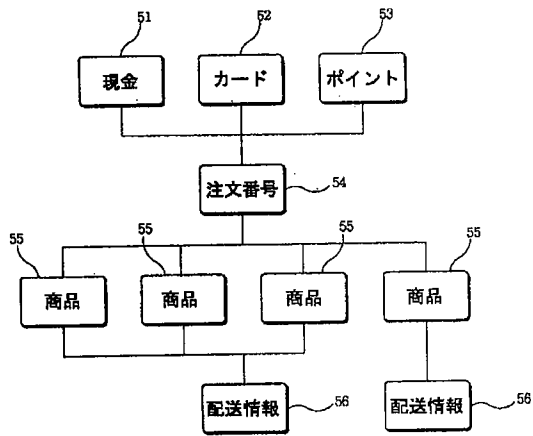
【図4】



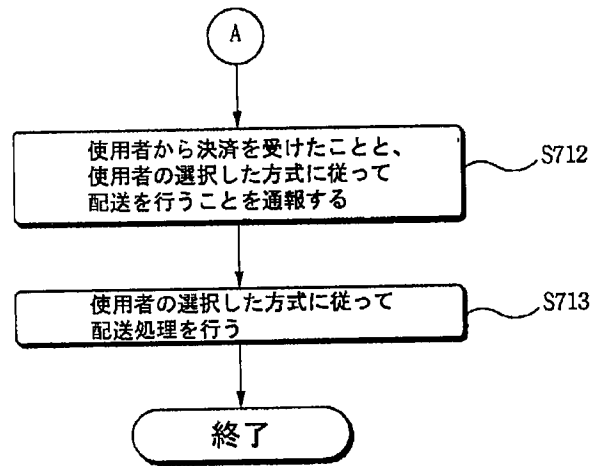
【図6】



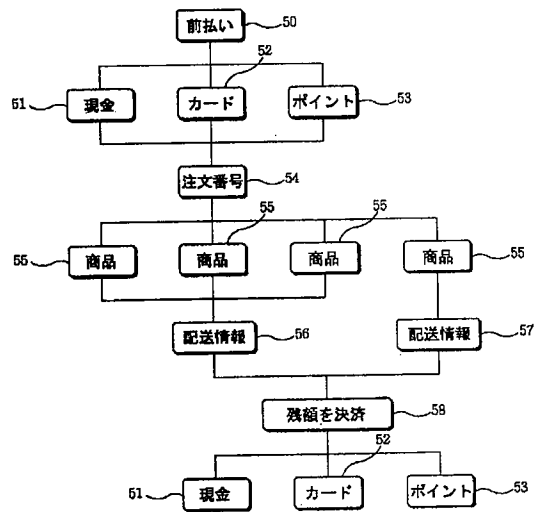
【図5】



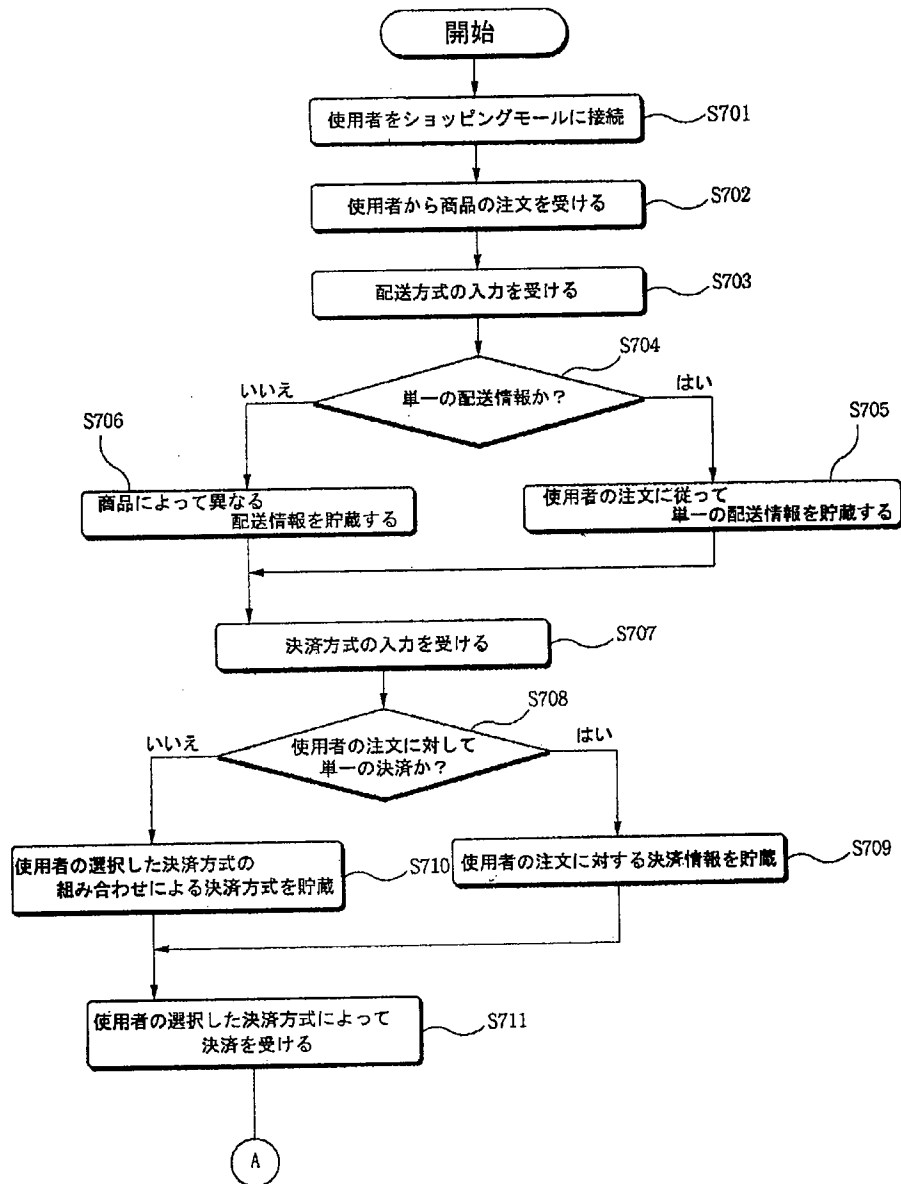
【図8】



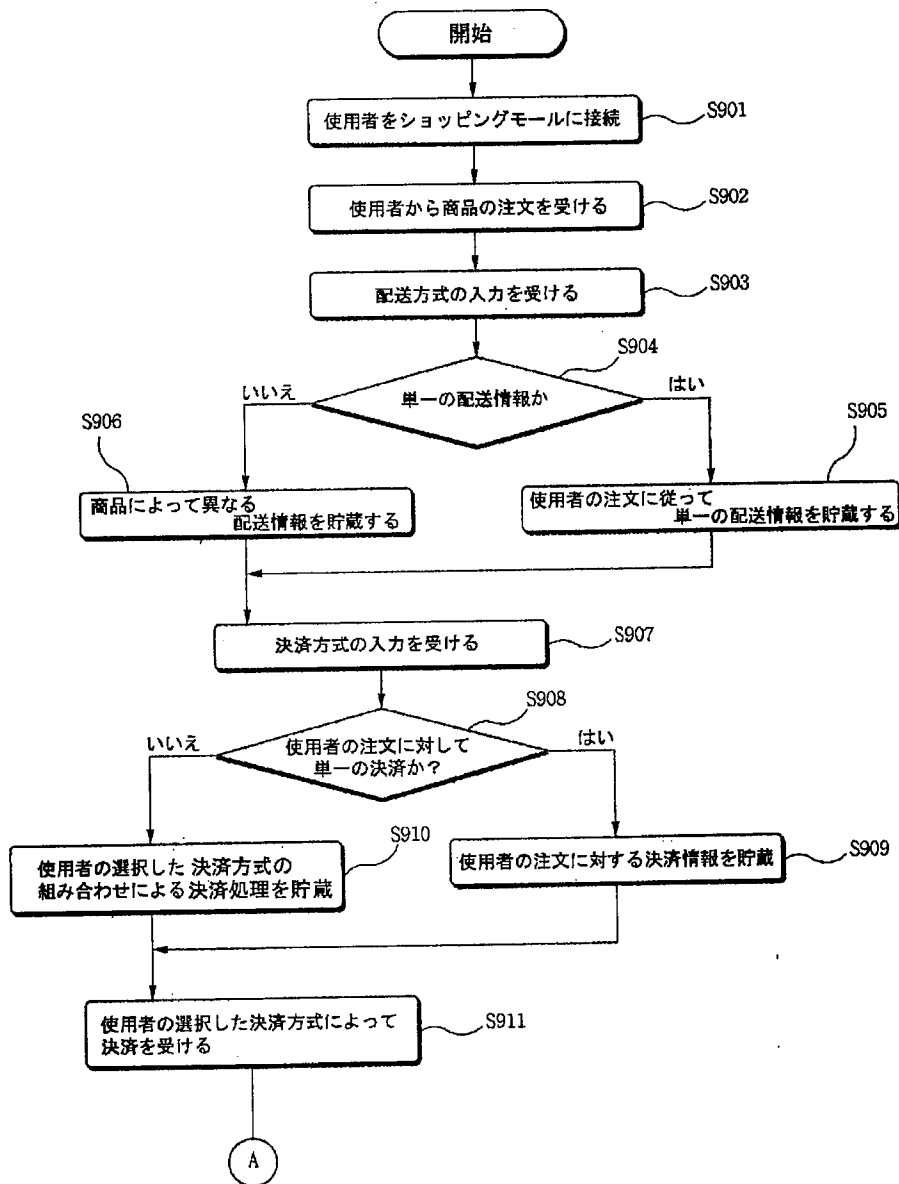
【図9】



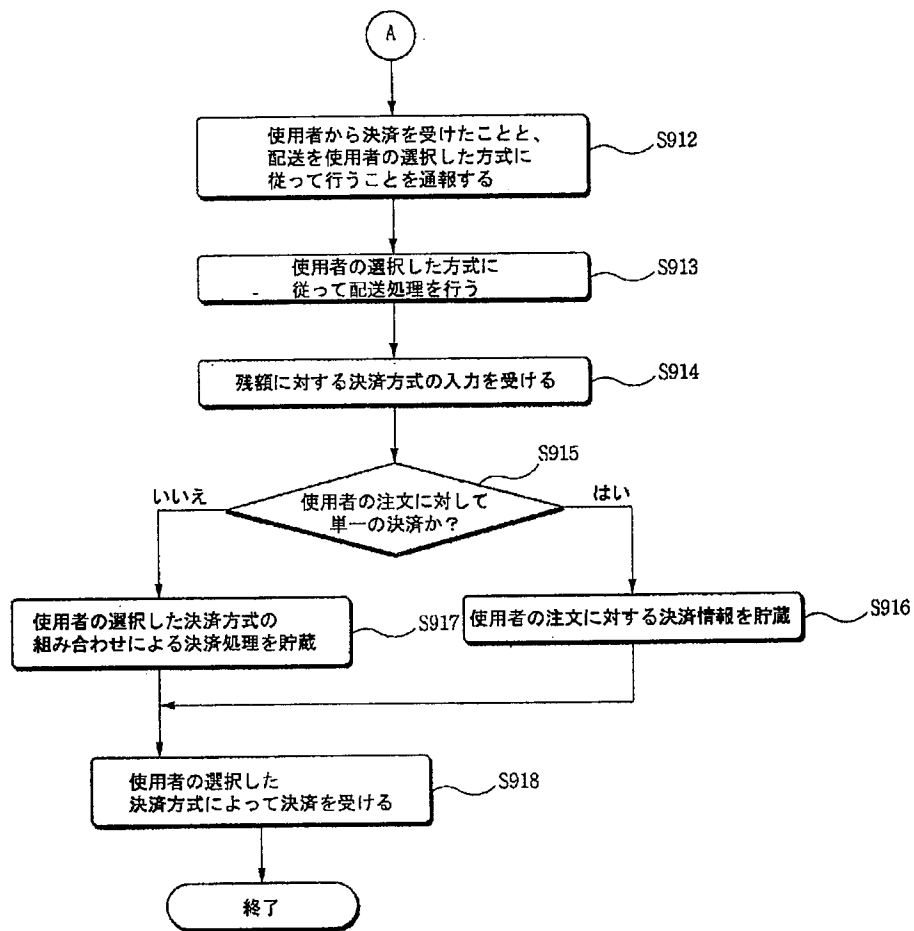
【図7】



【図10】



【図11】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷
G06F 17/60

識別記号
502
ZEC

FI
G06F 17/60

テーマコード (参考)

502
ZEC